

平成21年度「くらしと土木の週間」記念事業

「第3回新幹線・熊本駅工事現場見学＆わたしたちが考える熊本駅の未来ワークショップ」開催

1. 概要

11月1日（日）に一般の人にも土木を身近に感じて頂き、理解してもらおうと、現在、開業に向けて進む新幹線工事と駅周辺整備の現場見学を行い、未来の熊本駅を語るワークショップを開催しました。

一般公募による35名の親子が、午前中は、新幹線駅舎や駅周辺のまちづくり計画について、説明を受け、現場を見学しました。

午後からは、参加者全員によるワークショップを開催し、未来の熊本駅について夢のある自由な意見を出し合い、最後に子供たちがそれらを発表して、楽しく有意義な1日を過ごしました。

2. 内容

- 1) 九州新幹線工事現場・熊本駅工事現場見学：10時20分～12時
- 2) プレゼンテーション：13時00分～13時30分
熊本大学 星野准教授
鉄道建設・運輸施設整備支援機構 宇土鉄道建築建設所長
JR九州熊本支社
- 3) ワークショップ：13時30分～15時
参加者全員が4班にわかれ熊本駅の未来について討議し、各班毎に発表

3. 行事の開催状況

① 駅東口側のまちづくり計画について（熊本県熊本駅周辺整備事務所）



■ 東側の進捗状況には驚きました。西側と共にコンパクトにまとまる感じがします。
■ 建設中の駅等を見学する事が出来て、大変興味の深いものを見る事が出来ました。今後より、県民にとってより良い駅になるように検討してください。

② 新幹線工事現場見学（鉄道建設・運輸施設整備支援機構）と駅西口側のまちづくり計画について（熊本市熊本駅周辺整備事務所）



■ 建設中の駅等、大変興味の深いものを見る事が出来ました。
■ むき出しの天井や床、階段などが完成したらどうなるのか想像しながら見学できました。
■ 工事に携わる方々から現場で直接説明が受けられ、かつ個人の疑問について質問をし、その場で補足説明も受けられ大変有意義でした。

記念撮影

1班・2班



3班・4班



4. ワークショップの状況と発表

■ 1 班 ■

駅の周りに迷路が欲しい
熊本駅の周りを走るバスが欲しい
車で来てでも置くようにすると良い（駐車場が大きい）
熊本空港と（熊本）駅をモノレールでつなぐ
熊本の特産品などが売ってあるお店が出来るといいと思う
駅にで〜っかい本屋がある
コアラのいる駅
天然水（地下水）を汲めるところがあるといい
東口の方にはぎやかで西口の方は自然が残っているようにして欲しい
（駅から）坪井川まで散歩道にしたい
川に釣り堀が欲しい



■ 2 班 ■

電車にもバスみたいにスロープが出るやつを作って欲しい
熊本を街にしようと駅辺りを街にしすぎないで欲しい
東京タワーより高い1963階建てのタワーを作って欲しい
地下鉄が路面電車とつながる
電車の駅無料化
モノレール、地下鉄を駅に作る
宇宙センター、飛行場、博物館が合体するところ
駅長がナポレオン、副駅長がアレクサンドロス大王、
駅員は全て歴史人物
「瞬間移動駅」
駅がきれいになって欲しい
電車の便がいっぱいで欲しい
かわいい電車に乗りたい



■ 3 班 ■

本物の新幹線の図書館
新幹線の中におもちゃ屋がある
足湯があったら良いな
駅に展望台をつけたい
熊本のラッピング列車（新幹線）をつかってアピールする
トミカの熊本版ミニカー・列車・JRなど買いたくなるような商品を作ってほしい
湧水が熊本は有名なので、それらを使ったお茶、
コーヒーを作ってピーアールしていくといい
観光客が初めて来ても分かりやすい駅へ
駅に日本一のレストランを



■ 4 班 ■

市電の路線拡大
市電乗り入れ 頑張って
駅を降りたら熊本城へすぐ行けるようにアクセスをよくする
駅前広場におてもやん像など、熊本の象徴的なものを
パルコ前の石のオブジェをシンボルとして置く
熊本駅の近くに景色がある
山を生かした、間近に見える駅
駅と川を結ぶ散歩道、遊歩道
アーケード街（日本最大のアーケード街、下通からの延長）
レトロな感じが出る駅
引退した列車をつかった待合室
汽車のボイラーの中を待合室に使う
（引退した列車を使って）ホームを作って、列車の休憩所

